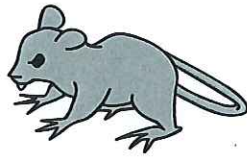


ネズミ昆虫等防除の インフォームド・コンセント



●文・写真：アパックス産業(株)
代表取締役 学術博士 元木 貢

元木 貢

はじめに

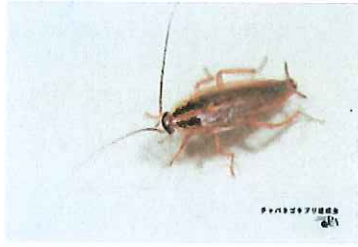
インフォームド・コンセントとは、医療分野では患者が医師等から病状、治療の方法とその効果、副作用、費用などの説明を事前に受け、同意したうえで治療を受けることです。

ネズミ昆虫等防除でクレームが多いのは、防除効果と価格です。これらのクレームも文書によりインフォームド・コンセントがしっかりと手交されれば回避できます。

対象害虫ごとにインフォームド・コンセントが必要な事項を説明します。

1. ゴキブリ防除のインフォームド・コンセント

(1) 殺虫剤の使用、薬剤名、用法用量の説明
化学物質に過敏の方がいると健康障害を引き起こします。事前に薬剤使用の承諾をいただきます。薬剤以外を選択する場合は、その方法と防除効果について説明します。



(2) 清掃状況・構造上の問題点

ゴキブリは店舗の整理整頓、清掃状況によって、防除効果に大きく影響します。どのような状態にあるか、どのような改善が必要か確認します。

(3) 作業回数について

現在の環境で十分な効果が得られるまでの初期駆除の作業回数、年間の保守回数を設定します。

(4) 作業時間帯と日程

効果のある時間帯を選び、日程を決めます。

(5) 作業前の準備のお願い事項

食器・食材等の養生（片付け）、用品の整理整頓、清掃・洗浄など必要な事項を依頼します。

(6) 防除目標

一般的には建築物衛生法の許容水準

(捕獲指数が0.5未満)が目標ですが、ホテルや食品工場ではさらに高い目標が必要となる場合がありますので、あらかじめ確認が必要です。

生ずる場合があります。
(4) その他の防除の方法について
粘着トラップ、捕獲器、防鼠工事、清掃その他実施する方法を説明します。

(7) 防除作業後の留意点

防除作業後、死んだゴキブリの清掃が必要な場合があります。また、弱ったゴキブリが食品等に混入することがありますので、あらかじめ注意するようお願いしておきます。お願いした事項が守れないと初期の効果が得られないことをインフォームド・コンセントで事前に確認しておきます。

2. ネズミ防除のインフォームド・コンセント

(1) ネズミの種類

ネズミは種類によって難易度が大きく変わります。都内のビルや一般家屋ではクマネズミがほとんどです。クマネズミは警戒心が強く殺鼠剤も効きにくいので、防除に時間がかかります。



(2) 生息状況について

現在の生息状況、侵入経路、生息場所、採餌場所等を確認してもらいます。

(3) 殺鼠剤の使用について

ネズミ防除には殺鼠剤の使用が欠かせません。しかしながら、天井裏や壁の中で死んで、死臭やダニの被害が発生

(5) ネズミ防除以外に必要な事項

ダニの防除作業、清掃作業、天井点検口の設置及び箇所数、床下点検口の設置及び箇所数、その他。

(6) トラップや殺鼠剤で死んだネズミの回収

◎至急回収してほしいか、その場合の料金、定期の点検時の回収がかまわないか。

◎壁の中や天井裏で死んだ場合は壁や天井をはがしたり、点検口を作ったりするなど別途費用がかかることがあります。

◎死鼠臭には消臭剤を使用しますが、完全には消臭できません。あらかじめ了承いただきます。

(7) 作業回数について

予定した回数より少なくて終了する場合は精算させていただきます。予定回数を超える場合はあらかじめ見積りさせていただきます。

(8) お客さまにお願いする作業

押し入れの整理（天井裏に防除目的で入ることがあります）、食品や残菜の廃棄、食品類など冷蔵庫への保管、食品やペットの餌を蓋のある容器へ入れる、整理整頓と清掃など。

(9) 作業の完了

ネズミの目撃が無くなった、ネズミによる物音が無くなった、ネズミによる被害が無くなった時点をもって駆除

作業の完了とさせていただきます。
 (10) 免責事項と保証期間について
 ネズミによる被害は補償の対象とはなりません。

施工完了後一定期間を保証期間とし、その間の再発について指定した回数まで無償で施工とします。ただし、上記8項でお願いした事項が実施されていないことが原因の場合を除きます。

3. トコジラミ防除のインフォームド・コンセント

(1) トコジラミについて

日中は就寝場所の近くや家具・建具の隙間に潜み、夜中に這い出して吸血しすぐに潜み場所に戻るため見かけることが少なく、繁殖力が強い。そのため放置すると爆発的に繁殖します。潜み場所が多く特定が難しいため作業は複数回にわたる場合があります。



(2) 生息の状況について
 調査の結果、確認できた潜み場所、生息の程度を確認します。
 (3) 殺虫剤の使用、薬剤名、用法用量の説明
 化学物質に過敏の方、妊婦、老人、幼児あるいはペットがいると健康障害を引き起こすことがあります。その程度は個人差がありますので、使用したい薬剤名、臭いの程度などを説明し、使用

に関してご本人に判断してもらいます。
 (4) 薬剤以外の方法
 畳・寝具の加熱処理、スチームによる加熱処理などがありますが、その防除効果について説明が必要です。

(5) 作業回数について
 生息状況、荷物の程度によって複数回の作業が必要となります。さらに継続する必要がある場合には別途お見積りさせていただきます。
 (6) お客様にお願いする作業
 押入れ・タンスの整理、不用品の処分、衣類クリーニング、布団丸洗いが必要か、作業後に外泊が必要か、室内に戻る時は十分に換気するなどをお願いします。
 (7) 作業の完了
 家族全員に刺咬被害がなくなった、生きた虫を目撃しない、新たな死骸を見ない、などが作業完了の目安になります。作業終了後に再度発生があった場合は、別途お見積りとさせていただきます。

(8) 免責事項
 体調不良による治療費、通院費用は補償致しかねますので予めご了承下さい。
 (9) 予測される不具合について
 家具、什器にシミができる、畳が反った、薬剤の臭気が不快、気分が悪くなった、など不具合が発生する場合があります。

4. ハチ防除のインフォームド・コンセント

(1) 防除対象のハチの種類について
 スズメバチ類は攻撃性が強く、巣に近

づくると威嚇し積極的に攻撃してきます。土中や軒下、樹木の枝や洞等に営巣します。アシナガバチ類はスズメバチほど攻撃性がありますが、巣に近づき過ぎると攻撃してきます。軒下や窓枠等、雨を避けることができる箇所に営巣します。



(2) 巣の場所と作業時間について
 ◎ 営巣箇所を確認します。
 ◎ 作業に要する時間は、駆除作業の時間ばかりでなく、事前調査、準備、移動時間、片付けの時間も含まれます。
 (3) 作業方法
 作業にあたって、天井や壁を剥がす必要があるか、復旧工事が必要か。
 (4) 殺虫剤の使用について
 化学物質に過敏の方、妊婦、老人、幼児あるいはペットがいると健康障害を引き起こすことがあります。あらかじめ殺虫剤の使用に同意していただく必要があります。
 (5) 高所作業機材について
 脚立、ハシゴ、高所作業車を使用するかの。
 (6) 巣の除去回収について
 巣の除去は可能か、壁や天井を剥ぐ必要があるか。

(7) 作業料金について
 作業料金は調査、準備や移動、待機に要する時間、材料費、機材消耗費、一般管理費を含みます。

(8) 保証の範囲 (必要に応じて入れる)
 同一箇所2週間以内に再度巣が作られた場合は、1度に限り無償で防除を行います。2度目以降は別途お見積りとなります。

(9) 免責事項
 薬剤による体調不良やハチ刺傷被害に関する治療費、通院費等は補償できませんので、予めご承知おきください。
 (10) 注意事項
 ◎ 防除後の死んだハチに触れない (毒針が出ていることがあります)。
 ◎ 防除後ハチが若干戻ってくる場合があります。1週間は巣のあった箇所に近づかないようにしてください。
おわりに
 医療の分野でもインフォームド・コンセントがなされなかつたために、さまざまトラブルが発生、訴訟問題に発展するケースも多くなりました。最近では、医者が事前に説明し患者が承諾して治療をすることが一般的になってきています。ねずみ昆虫等防除の業務でもインフォームド・コンセントを普及させることで、トラブルを防止でき、かつ、依頼者の理解と協力をいただくことにより、現場の大幅な改善が見込まれます。